

横浜市消防局さまが実施する「平成30年秋の火災予防運動」を応援します

株式会社パロマ（愛知県名古屋市/代表取締役社長：小林弘明）は、Siセンサーコンロ普及によるコンロ火災撲滅に向けたCSR活動の一環として、横浜市消防局さまが実施する「平成30年秋の火災予防運動」を応援します。

住宅火災の原因をご存知でしょうか？
じつはコンロが最多で、その半数以上が消し忘れです。

Siセンサーコンロは、火災発生のリスクを軽減させ、忙しい日常をカバーして、「うっかり」を補う頼もしい存在です。



Siセンサーコンロ
全口センサー搭載
Siセンサーとは、鍋底の温度を感知して自動で消火したり火力調節してくれる賢い「温度感知センサー」のことです。

横浜市消防局

横浜市消防局ホームページ
横浜市消防局 検索



あなたのコンロは大丈夫？
今すぐコンロを安心替え!

今すぐチェック!! わが家の**火災リスク** チェックリスト

- 調理中にその場を離れてしまったことがある。**
調理中は決してその場を離れない! 離れるときは火を消して。
- コンロの近くに燃えやすい物が置いてある。**
コンロの周りに燃えやすいものを置かないこと。
- 火をつけたまま、コンロ奥のものをとろうとした。**
コンロの上や奥のものをとるときは火を消して、防災エプロンなど使用すればなお安全。
- グリル庫内に汚れがたまっている。**
汚れは時間とともに焦としづらくなってしまいます。グリルはこまめにお掃除を。

「Siセンサーコンロ」はお近くの**ガス器具取扱店・量販店**等にご相談ください。
システムキッチン組み込み型も簡単に取替えてできます。

「住宅用火災警報器」を設置しましょう!!

全口センサー搭載 **Siセンサーコンロ**

お店で待ってるケロ!



横浜市消防局さまでは、11月9日（金）～15日（木）の期間中に全国各地で実施される「全国一斉秋の火災予防運動」に呼応し、コンロ火災防止対策の推進や、住宅用火災警報器の設置と維持管理の促進などを実施されます。

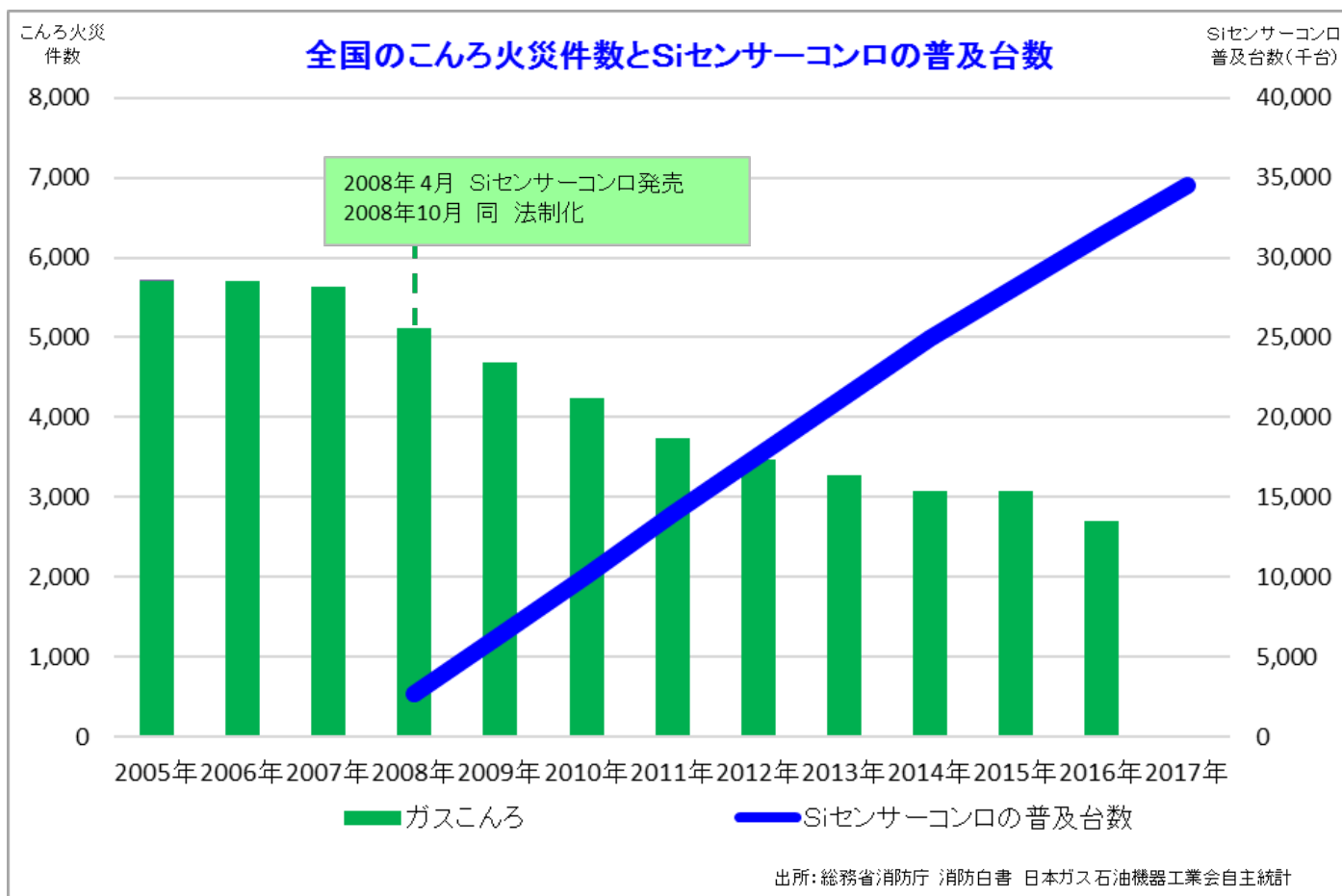
当社からは、コンロ火災防止チラシを製作し、横浜市消防局さまへご提供します。ご提供部数は両面印刷のチラシ120,000部、A4ポスター25,000部、B5ポスター13,000部です。チラシ裏面は「安心替え」としてイラストでご自宅の火災リスクのチェックリストを紹介し、Siセンサーコンロへのお取替えをおすすめする内容となっています。横浜市消防局さまとの共創事業は2016年の火災予防運動時にポスターやチラシをご提供して以来継続し、3年目となります。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社パロマ 広報室 : 052-824-5251 (直通)

内容は発表時のものです。ご覧になった時点で、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

参考資料



年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
ガスコンロ	5,713	5,704	5,627	5,124	4,693	4,248	3,733	3,476	3,276	3,076	3,073	2,702	-

2008年（平成20年）に発売されたSiセンサーコンロの普及に伴い、ガスコンロの火災件数は減少傾向にあります。2007年に5,627件あったガスコンロの火災は、2016年には2,702件になりました。2017年にはSiセンサー累計出荷台数は34,487千台となりました。

以上